

原発のない世界を求める



Zoom Café

のご案内

世界の声に耳を傾けよう

＜神が創られた自然・世界・社会＞



2011年3月に発生した東京電力福島第一原子力発電所の爆発事故は、多くの住民の生活や生業を奪い、長年住み慣れた土地やかけがえのない人間関係さえも破壊してしまいました。

この出来事によって、私たちは「核といのちは共存できない」ことを深く心に刻み、持続可能な地球環境と被造物の本来の姿を守るため、また尊厳限りないいのちのために、「原発のない世界を求めて祈り行動する者」として用いられることを望んでいます。

2ヶ月に1度（偶数月第3土曜日）の Zoom Café は、そのための、学びと分かちあいの場です。参加申込みは不要。お好きな飲み物とともに、Zoom でご参加ください。

2026年4月18日(土) 14:00~15:30

「いのちと原発～宗教者核燃裁判から」

「核燃料サイクル事業」の廃止を求め、宗教者が原告となり提起されたのが宗教者核燃裁判です。なぜ今、宗教者が原発に反対するのか。それは、いのちの尊厳を守ることが信仰の根幹にあるからです。今回の zoom café では、市民運動と手を取り合いながら歩んできた大河内さんの経験を通じ、裁判の意義や、持続可能な未来に向けた宗教者の役割と展望について、お話いただきます。

お話：大河内秀人さん（浄土宗寿光院・見樹院住職）



（プロフィール）1957年東京都生まれ。学生時代から参加したカンボジア難民支援を契機に、40年以上にわたり環境、福祉、国際協力など多角的な社会活動に従事。「原子力行政を問い直す宗教者の会」事務局や「パレスチナ子どものキャンペーン」代表理事、「リタ市民アセット財団」設立など、宗教・宗派を超えた市民活動のネットワークを広げている。

Zoom リンク：<https://onl.bz/UA3pSej>

ID：820 1414 1653 パスコード：822900



原発問題プロジェクト Web サイトの「Zoom Café」からもお入りいただけます。
<https://www.nskk.org/province/no-nuke-project/>



主催：日本聖公会正義と平和委員会 原発問題プロジェクト

お問い合わせ：090-1983-7244 (池住 圭)

